

梁川ホームだより

●平成30年5月24日発行

No.
53

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 佐藤 正紀
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024(577)6111(代) FAX 024(577)6115
■ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス yanagawa@shintatsu.jp

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護 (ショートステイ) 定員 20名
- デイサービスセンター I型
- デイサービスセンター II型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員 30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
〔梁川ホーム運営理念〕
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

梁川ホームでは
開所21年目を迎えました
今号では、機能訓練の特集を
お届けします



カラオケ大会のひとコマ



特集52 「人間尊重の 施設づくりに向けて」

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

昨年度は開所20周年の記念イベントを企画開催し、地域の方々に参加・協力いただきなど感謝の一年となりました。

今年度はさらに気持ちを新たに「選ばれる施設づくり」を目標に、施設で実施しているサービス状況、さまざまな情報を年間通して皆様にお伝えして参ります。

梁川ホームで行われる自立支援の取り組みとは？

梁川ホームでは現在、ご本人の体調を整え、活動性を上げることと体力を回復し、意欲や活力を取り戻され自立した生活を支える介護、すなわち自立支援介護に取り組んでいます。自立という、一人でもなんでもできる…と考える方が多いと思いますが、高齢者介護における自立支援とは介護を必要としている方でも、少し手伝ってあげること

自分のやりたいことが出来る支援です。その方が自分でイメージする『自分らしい生活』を維持継続できるサポートが自立支援の考え方になります。本人ができる能力を妨げずに、その人が持っている能力を引き出すという事です。

人の身体は加齢に伴って筋力が低下していきま。今できる事を続けるには身体機能を維持していかねばなりません。

高齢者の運動不足は、『生活不活発病』という機能低下を招く要因にもなり、身体の筋肉は70パーセントが下肢に集中しているため、筋力低下が起きると立ち上がりや歩くといった動作がしづらくなつてきます。つまづきやすい、歩くとすぐに疲れる、膝がカクカクするなどの症状が表れます。そうなる事を予防する為にリハビリ器具を使用した介護予防運動指導やレクリエーションなどを行ないます。大きく分けると以下の2つのリハビリがあります。

1 個別・集団リハビリ

機能訓練指導員などを中心に、介護予防するための運動を実施します。

日常生活に必要な筋力を維持するための介護予防体操や、リハビリ機器を使用したトレーニングなど身体機能の維持をサポートします。(写真①②)

運動機器を導入



下半身の筋力を鍛えます。

上半身の筋力を鍛えます。

2 生活リハビリ

布団からの起き上がり動作、着替え、いすに座る、字を書く等、すべて生活の中でのリハビリです。

簡単な調理をする、部屋から共有スペースを歩く、さまざまな活動への参加など、生活にメリハリをつけることも介護予防になります。



訓練実施の例

機能訓練の一環として歩行訓練を実施しています。

(1) 車椅子やベッドからの立ち上がりなどの日常生活を通して体を動かす機会を設ける事ができているかを確認します。



(2) 平行棒で歩行状態の確認を行ないます。掴まり立ちや手摺に掴まって歩く事ができたとしても、

他人の介助無しで歩くには自分の体重を支えるだけの筋力が必要になってきます。(写真③)



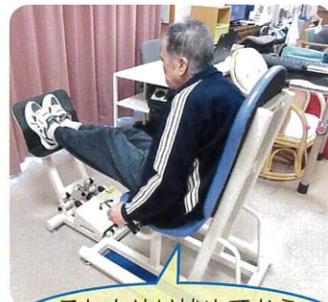
(3) 平行棒の段階で繰り返し歩く事を行ないながら、体幹のバランス感覚や使っていない下肢筋力を使う事で体が再び歩く事を思い出していきます。

(4) このような段階を踏んでいき、歩行器やシルバーカーなどの歩行補助具を使い身体機能の向上を目指しています。(写真④⑤)



また、歩行訓練以外にもリハビリマシンによる訓練を実施しております。一般にマシンによる訓練というと筋力増強を目指したものと捉えがちですが、実際には軽い負荷をかけた簡単な運動を無理のない範囲で行なっ

ています。普段の生活で使わない筋肉をリハビリマシンで動かす事で、使っていない筋肉の活性化を図ると共に、残存機能訓練の向上につなげていきます。



これをやり始めてから歩く時にふらふらしなくなった。

できる事が少なくなってしまうとそれだけ活動の選択肢が減り『本当は○○したい』『○○に行きたい』などの夢や希望をあきらめることにつながってしまいます。運動訓練を通して一人ひとりの方がその人らしい生活を送るきっかけ、基礎体力作りとなり、さらに心身の充実を図る事ができればと思います。



写真②



写真①

皆なで腕上げの体操中。どこまで上がるか、毎日続けています。



機能訓練指導員
菅野 隆弥



写真⑥



写真④



写真③

特養 梁川ホーム

新年会



を持って勢いよく突いていきました。お正月の雰囲気を楽しんでいただけの様です。

1月5日に新年会を開きました。利用者様も餅つきに参加され、周りでご覧になっていた方々からの「よいしょ!!」という掛け声に合わせ杵



節分

2月3日に恒例の「節分豆まき」を開催しました。鬼に扮した職員が「鬼は外!、福は内!」と掛け声を掛けると、「いろんな鬼がいるね」と楽しそうに豆をまいて鬼退治です。鬼が持っていた風船の金棒を持ち、「鬼退治だ」とぼこぼこ机を叩く利用者様もいました。



ひなまつり



お内裏様とお雛様に扮した利用者様と写真撮りました。

お雛様に扮した姿をご覧になり「いいねー」とにっこり笑顔。素敵な写真が撮れました。



カラオケ花見会

そよかぜ通りとほほえみ通り合同で、カラオケ花見会を行いました。カラオケで手拍子やタンバリンでリズムを取りながら歌を唄い、最後は皆さんで春の歌を合唱し楽しみました。



職員紹介

新しく加わった介護職員を紹介致します。



横江 博子

居宅介護支援センターから異動になりました。利用者様のご希望に添えるよう一生懸命お手伝いさせていただきますのでよろしくお願ひ致します。



秋葉 望

地域包括支援センターから異動になりました。利用者様が快適に過ごせるよう努めていきたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。



稲月 幸子

なるべく早く仕事を覚えたいと思ひます。



古溝 華

早く仕事を覚え利用者さん一人一人を笑顔にできるように一生懸命頑張りたいと思ひます。



斎藤 光永

利用者のために一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



斎藤 いくみ

一生懸命仕事を覚えたいと思ひますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



大橋 正博

なるべく早く仕事を覚えたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



黒田 孝真

あつかし荘より異動になりました。やすらぎ通りで利用者のお世話をしております。



福島 直子

あつかし荘から異動になりました。ほほえみ通りで日々ご利用者のお世話をしておりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



ドライブ
に行つて
来ました。
十六沼
公園まで
足を伸ば
したのは
初めてで、
皆さんに
大変喜んで
いただけま
した。紅屋
峠は、柱沢
小学校北
側の里山
にあり、伊
達地方北
部一帯が
一望でき
る好環境。
素晴らしい
景色を眺
めて来まし
た。



デイサービスセンター

I型・II型
ドライブに
行つて来まし
た

4月16日(月)
4月18日(水)
の3日間I型・II
型合同で十六沼公
園・中野不動尊方
面、紅屋峠方面に

外気浴しています



天気が良い
暖かい日
は外気浴を
しています。
中庭に
咲いている
ハナミズキ
やチューリ
ップを眺め
ながら季節
の移り変わ
りを楽しん
でいます。



おしるこ作り
おしるこ作り
に挑戦しまし
た。慣れた
手つきであ
つという間
に完成！美
味しく頂き
ました。

デイサービスII型 お料理教室

渋谷ハルイ様 102歳のお誕生日おめでとうございます

4月25日、渋谷ハルイ様が102歳のお誕生日を迎えられました。

花束と写真のプレゼントに「ありがとうございます」と笑顔で感謝の言葉を述べられました。



春うらら
もぐら顔出
す
庭の土

孫の背に
贈ったジジ
の
ランドセル

若い頃
二人で行
った
花見山

デイサービス川柳

泣いて笑つて五七五

利用者に寄り添った
ケアを心がけたいと思
います。



古山 恵子

新人職員紹介

ケアハウス広瀬

節分



『鬼にマメをぶつけて退治しましょう』の掛け声に、勢いよく豆を鬼にぶつける方は、いらっしやい

ません。職員が鬼に扮していることを知っているの
で、皆さまから職員にねぎらいの言葉をかけて頂きました。

鬼退治した後
は、福を持って
戻った鬼と記念
撮影。



今年も
かつこい
ぞい!



福はうち



かわいい鬼さん
ですこと



俺が本当の鬼を退治すつから

習字の風景

『習字をしませんか』の案内に、多くのご参加をいただきました。作品をケアハウス広瀬の通路壁に展示いたしました、ご来園の際に作品をお楽しみ下さい。



種まき



4月の好天に恵まれた日にジャガイモを植えました。

施設北側の畑のケアハウス広瀬の割り当て区画に4月にはジャガイモを、5月にはサツマイモ、トウモロコシ、枝豆、きゅうり、かぼちゃを植えます。



日の出前
キジとカッコー
もう元気
五反旗
龍神様の
こいのぼり
バスハイク
花より団子で
レストラン

みんなで川柳
(入居者合作)

伊達市梁川地域包括支援センター

「地域包括ケアシステム」という言葉を耳にしたことがある方も多いと思います。高齢者の方が、住み慣れた地域で自分らしい生活が続けられるように、住まい、医療、介護、予防、生活支援を一体的に提供していくシステムです。このシステムは、専門職だけでは成り立つことは難しく、ボランティア、自治会、老人クラブなど、地域のみなさまのお力添えをいただきながら、高齢者の方を支えてまいります。

自分でできることを続けたい、認知症について知りたい、福祉サービスを使いたいがどうしたら



良いのか分からない、お金の管理が難しくなってきたようだ、勉強会を開きたい：高齢者の方のさまざまな相談をお受けする窓口が地域包括支援センターです。

主任介護支援専門員、



社会福祉士、看護師などの専門職が、みなさまのサポートにあたります。



管理者紹介



大槻 麻美

4月より

伊達市梁川地域包括支援センターに異動となりました。

住み慣れた梁川での生活が続けられますよう、お手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

梁川ホーム事務室に配属となった職員を紹介しします



高野 英幸

4月より

梁川ホーム事務員としてあつかし荘から異動してきました。早く職場に慣れ皆様のお役に立てるようがんばります。



石上 千春

4月より

梁川ホーム事務員となりました。早く皆様のお力になれるよう頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

梁川ホーム指定居宅介護支援事業所

介護保険制度が始まると同時に開所した当事業所もおかげさまで18年目を迎えることができました。

これまで支えてくださった皆様により感謝いたします。

よう一緒に考え、精一杯お手伝いさせていただきます。今後ともよろしくお願ひします。

転入職員紹介



宇野美保子

4月より

居宅介護支援事業所に

異動になりました。利用者様を中心とした、あたたかい人間関係を築いていける様、努力していきます。



富野 円

4月より

居宅介護支援事業所で

お世話になります。利用者様に寄り添っていただける、頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



認知症 介護委員会より

新メンバーでスタート!

前年度からのメンバーに、全く初めてのメンバーも加わりました。今年度は改めて「認知症の基礎」からの学習を中心に進めていき、認知症の利用者様を深く知るための「ミニユニケーション力や情報収集・分析力を高めていきたい」と思います。

早速4月の委員会では「パーソナルスペース」という人が他人に接近を許せる距離感」を学習しました。

相手と自分の体調や心の状態で、接近を許せる範囲は違ってくる。認知症の方は相手の気持ちや周囲の状況を理解することが大変になってきます。そういう方には気持ちに寄り添い、心地良い距離で接するよう心がけてみてください。

また、毎年開催している「家族介護者教室」を10月に行う

予定です。地域の皆様のお役に立てるよう、認知症介護委員が一丸となり、準備を進めて参ります。開催日など決まり次第お知らせいたしますので、皆様ぜひご参加ください。



【ご遺志・ご芳志・ご寄付・ご寄贈の状況】 (平成29年12月～平成30年4月)

- 霜山 佳夫様(故 霜山富士雄様)
- 岡崎 忠昭様(故 岡崎 ミヨ様)
- 八巻 輝雄様(故 八巻 光雄様)
- 齋藤 康 様(故 齋藤 富男様)
- 松崎 正美様(故 松崎 ミキ様)
- 吉田 恵稔様(故 吉田 勝利様)
- 小野 徳雄様(故 小野 トキ様)
- 齋藤忠太郎様(故 齋藤 昭男様)
- 佐藤 孝一様(故 佐藤とらい様)
- 堀 勝男様(故 堀 三郎様)
- 笹木 栄一様(故 笹木ウメヨ様)
- 佐藤 清光様(故 佐藤 四郎様)



【ご芳志・ご寄付・ご寄贈】
●高橋徳次郎様(伊達市)：年末謝礼 ●やながわ女声コーラス様(梁川町)：新年会御祝 ●穴戸榮一様(梁川町)：御礼 ●果物 ●中木卓也様(梁川町)：誕生祝御礼 ●澤園文字様(梁川町)：紙おむつ ●齋藤信夫様(梁川町)：紙おむつ ●福盛厚美様(鹿児島県)：食品 ●霜山祐子様(梁川町)：紙おむつ ●梁川町寿クラブ連合会様(梁川町)：タオル ●佐藤源一様(梁川町)：菓子 ●蓬田喜美子様(桑折町)：菓子 ●曳地孝一様(伊達市)：菓子 ●畑多喜子様(伊達市)：飲物 ●鈴木國雄様(梁川町)：みかん ●角掛節子様(伊達市)：みかん ●内村喜美子様(横浜市)：菓子 ●菅野英一様(伊達市)：タオル・紙おむつ ●丹野多美子様(梁川町)：あんぼ柿 ●池田幹雄様(梁川町)：紙おむつ ●折原敬男様(梁川町)：紙おむつ ●遠藤孝治様(梁川町)：紙おむつ ●鈴木ヨシミ様(梁川町)：タオル ●山田儀一様(伊達市)：菓子 ●齋藤卯吉様(梁川町)：飲物 ●大橋弘子様(福島市)：紙おむつ ●佐藤公一様(国見町)：紙おむつ ●幕田久美子様(宮城県)：竹箒・山菜

ボランティアの来園状況 (平成29年12月～平成30年4月)

▼梁川高校二年生様(梁川町)：インターシップ
▼やながわ女声コーラス様(梁川町)：合唱

【新年会】
▼JAふれあいグループつくし会様(梁川町)：ボランティア喫茶 ▼梁理ホーム会様(梁川町)：理髪 ▼梁川陶芸サポート会様(梁川町)：特養陶芸クラブ指導 ▼伊達方部退職公務員連盟女性部様(梁川町)：壁面装飾 ▼三浦理容店様(梁川町)：デイスリーブス利用者の理髪 ▼梁川俳句会様(梁川町)：毎月ケアハウスに俳句を掲示 ▼椎名正枝様(梁川町)：ケアハウスカラオケ指導 ▼耳話コミュニティセンター様(梁川町)：特養利用者の話し相手



編集後記

今度も梁川ホームだよりを年3回発行して梁川ホームのことをご案内するとともに、利用者の方が、どのようにお過ごしいただいているかを「ご家族様をはじめ地域の皆様にもご覧いただく」よう発行してまいります。各事業の様子をご紹介しますとともに「人間尊重の施設づくりに向けて」の特集記事で具体的な取り組みをご報告いたします。今号での特集は、特別養護老人ホームで行われている自立支援についてです。

運動をすることが最上の機能訓練になり、そのことが自立支援になっていく、このときの利用者の気持ちが一番大切になります。運動をする時に意欲を持って行なっているかどうかで効果は違ってくるからです。ですから自立支援に取り組む私たちは、利用者の意欲を引き出せることを目標とし利用者お一人おひとりを支援いたします。

(広報委員)

個人情報保護法により、誌面に掲載されている写真は、ご本人の承諾を得て掲載しております。

